

【労働災害関係】

1. 主たる業種別労働災害発生状況(1月～12月)

休業4日以上 の死傷者数 (うち死亡者数)	令和4年		令和3年		令和4年と令和3年の比較		
	増減数	増減%					
全産業	2,567人	(15人)	2,691人	(14人)	-124人	(1 人)	-4.6%
製造業	440人	(4人)	485人	(1人)	-45人	(3 人)	-9.3%
建設業	309人	(5人)	318人	(5人)	-9人	(0 人)	-2.8%
陸上貨物運送事業	335人	(2人)	388人	(4人)	-53人	(-2 人)	-13.7%
林業	24人	(0人)	33人	(0人)	-9人	(0 人)	-27.3%
第三次産業	1,344人	(2人)	1,347人	(3人)	-3人	(-1 人)	-0.2%
商業	497人	(0人)	490人	(3人)	7人	(-3 人)	1.4%
小売業	358人	(0人)	348人	(3人)	10人	(-3 人)	2.9%
社会福祉施設	232人	(0人)	256人	(0人)	-24人	(0 人)	-9.4%
上記以外の業種の合計	115人	(2人)	120人	(1人)	-5人	(1 人)	-4.2%

休業4日以上 の死傷者数 (うち死亡者数)

発 生 年	令和3年(1～12月)	令和2年(1～12月)	増減数	増減%
休業4日以上 の死傷者数 (うち死亡者数)	2691人 (14人)	2370人 (15人)	321 (-1 人)	13.5%

新型コロナウイルス感染症を除く

3. 労働基準監督署別労働災害発生状況(1月～12月)

監督署別(1月～12月)

	令和4年	令和3年	令和4年と令和3年との比較	
			増減数	増減%
休業4日以上 の死傷者数 (うち死亡者数)	2,567人 (15 人)	2,691人 (14 人)	-124人	-4.6%
仙台署	1,529人 (5 人)	1,596人 (8 人)	-67人	-4.2%
石巻署	350人 (2 人)	427人 (3 人)	-77人	-18.0%
古川署	313人 (1 人)	306人 (1 人)	7人	2.3%
大河原署	179人 (3 人)	182人 (1 人)	-3人	-1.6%
瀬峰署	196人 (4 人)	180人 (1 人)	16人	8.9%

年別の労働災害発生状況(1月～12月)

発 生 年	令和3年	令和2年	増減%
休業4日以上 の死傷者数 (うち死亡者数)	2691人 (14人)	2370人 (15人)	13.5%

新型コロナウイルス感染症を除く

5. 死亡災害概要

番号	業種	労働者数	事故の型	災害の内容
	発 生 月	時 間 帯	起因物	
1	その他の事業 (17.2.9)	100～299人	転倒	業務終了後、従業員駐車場で、自家用車に乗る前に駐車場外周部の側溝に転倒した。
	1月	19時台	その他の構築物等	
2	道路貨物運送業 (4.3.1)	10～49人	飛来・落下	事業場駐車場において、ジャッキで持ち上げた低床セミトレーラ車体下で被災者がグリス作業を行っていたところ、ジャッキが外れて落下し、車体と地面との間にはさまれた。
	3月	10時台	トラック	
3	道路貨物運送業 (4.3.1)	10人未満	交通事故	トレーラーで山間部の橋を走行していたところ、路面凍結によりスリップして橋の欄干に衝突、その後キャビンが欄干を超えて30m下に墜落して炎上した。
	3月	19時台	トラック	
4	その他の建築工事業 (3.2.9)	10～49人	激突され	自社加工場の裏山の法面（傾斜40度）において、チェーンソーで偏心木（高さ13.4m、胸高直径約20cm）の伐木作業中、はね上がった伐倒木が被災者に激突した。
	3月	14時台	立木等	
5	農業 (6-1-1)	10人未満	墜落、転落	乗用型のネギ収穫機に乗車して畑に移動中、道路幅約4mの砂利道の法面から転落し際に頭部を強打した。
	5月	10時台	その他の一般動力機械	
6	道路建設工事業 (3-1-6)	10～49人	激突され	クレーン機能付きのドラグ・ショベルにて、重量1トンのトンパック2つを吊り上げて移動させていたところ、当該ドラグ・ショベルが倒れ、近くにいた作業員（誘導員）が、荷の下敷きとなり死亡した。
	6月	7時台	掘削用機械	
7	自動車整備業 (1-17-1)	10～49人	爆発	タンクローリーのタンク上部の亀裂を補修するため、タンクの上へのぼってアーク溶接をしたところ、タンク内のガソリン蒸気に着火して爆発、爆風で吹き飛ばされた。
	6月	19時台	引火性の物	
8	製材業 (1-4-1)	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	製材工場において、製材機に原材料の丸太を供給するための機械の一部で、通常作業者が立ち入ることが予定されていない箇所に、何らかの理由で、機械を停止しないまま立ち入った被災者が、当該稼働中の機械に頭をはさまれた。
	6月	11時台	コンベア	
9	電気通信工事業 (3-3-1)	10人未満	墜落、転落	足場解体作業中に足場から転落した際、胸部を打った。
	6月	8時台	足場	
10	産業廃棄物処理業 (15-1-2)	50～99人	切れ、こすれ	廃棄物の分別のため、ディスクグラインダーで金属を切断していたところ、誤って研削砥石が右太腿に接触し、右大腿動脈損傷により失血死した。
	9月	16時台	研削盤、パフ盤	

番号	業種	労働者数	事故の型	災害の内容
	発生月	時間帯	起因物	
11	道路建設工事業 (3-1-6)	10人未満	転落、墜落	災害復旧工事において、擁壁の型枠作業中に高さ3mの擁壁から墜落した。
	9月	15時台	仮設物 構築物等	
12	土地整理 土木工事業 (3-1-9)	10～49人	崩壊、倒壊	造成工事において、土留めを設置作業中に、設置箇所上部の法面が崩壊し、作業員3名が土砂に埋まった。2名は自力で脱出し、1名は救助されたが死亡した。
	9月	10時台	地山、岩石	
13	合板製造業 (1-4-2)	100～299人	はさまれ、 巻き込まれ	生産開始前の段取り作業中において、製品を運搬するために上昇・下降する電動スタッカーリフトと生産設備のフレームにはさまれた。
	10月	8時台	コンベア	
14	その他の 鉄鋼業 (1-10-9)	10～49人	はさまれ、 巻き込まれ	両頭NCフライス盤による作業中、せり出してきた位置決め装置と本体テーブルの間にはさまれた。
	10月	17時台	ボール盤、 フライス盤	
15	畜産業 (7-1-1)	10人未満	はさまれ、 巻き込まれ	混合機のスクリー修繕のため、混合機の内容物撤去作業中に稼働していたスクリーに巻き込まれた。
	11月	14時台	混合機	